

保坂まさひろ

都議会レポート 創刊号

（平成 29 年冬）



ごあいさつ

こんにちは。第3回都議会定例会（9月20日から10月5日まで）も終わり、改革は確実に進んでおりますことをご報告させていただきます。

これまでと変わらず、「限りなき挑戦（Endless Challenge）」を胸に、都政改革に取り組んでまいります！！

発行元：都民ファーストの会 東京都議団
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2丁目8番1号
Tel 03-5320-7272 Fax 03-5388-1901

都民ファーストの会 東京都議団と都議会公明党の共同提案 東京都議会第3回定例会

「子どもを受動喫煙から守る」 議員提案条例が成立しました！

（平成 30 年度 4 月 1 日に施行予定）

議員提案の「子どもを受動喫煙から守る条例」ですが、都議選後初の定例会で実現しました。過去 25 年間で 2 本目の議員提案条例となります。今後も積極的に議員が提案する議会を推進してまいります。

受動喫煙は、子どもの喘息や乳幼児突然死のリスクを高めることが様々な研究で示されています。一方で、子どもは自分の意思で、受動喫煙を避けることが困難であり、子どもをタバコの煙から守る必要性が高いと考えます。同条例は罰則無し、啓発を促す条例であり、条例策定には、意見公募も実施し、多くのご意見をいただきました。

施行に向けて、市区町村と連携し、準備を進めていきます。また、屋外での受動喫煙に関しても、地元行政、地域、関係機関と協議のうえ、喫煙者と非喫煙者が共存できる環境づくりを進めてまいります。

議会改革を進めております！



「子どもを受動喫煙から守る条例」 主な趣旨

以下の場所での子どもの受動喫煙防止に努めること

- ▶ 学校、児童福祉施設などの周辺
- ▶ 子どものいる自動車内
- ▶ 子どもと同室の空間
- ▶ 小児科など医療機関の周辺

「常任委員会のネット中継の実施」決定！ 開かれた議会への第一歩へ！

ネット中継用設備のコストバランスを考え、先ずは平成 30 年度上期より総務委員会にてテスト中継を実施し、段階的に展開していきます。

「政務活動費の飲食への使用禁止」決定！ 都民目線での政治への第一歩！

都民感覚から離れた高級弁当や、新年会会費などに政務活動費を充当しないとの考えで、都民ファーストの会 東京都議団の自主規制である「政務活動費の飲食への支出禁止」を進めております。

この度、12月の議会改革検討委員会にて、会議や視察・研修、グループ活動や宿泊に伴う飲食経費に加えて新年会会費の支出も禁止するという「政務活動費の飲食への使用禁止」が正式に決定しました。



議会改革検討委員会にて議論されています。

委員会での質疑応答

環境・建設委員会で、「環境局」へ質問をしました。

Q EV電気自動車普及に向けて、世界中でEV車シフトが進む中、東京都には、まだやるべきことはある。利便性の高い急速充電器の普及が十分でないので、都庁舎内への設置を含め公共施設内への設置を早急に進めるべきではないか。



環境局電気自動車：環境改善部長答弁要旨

A 2030年までに、次世代自動車の普及を乗用車が全体の8割、貨物車が1割を目指す支援をしている。また、都民の約6割が居住するマンションの駐車場への充電器設置支援も検討する。

Q 水素社会実現に向けて、水素自動車普及も重要なテーマである。課題である、水素燃料供給ステーション設置の高コストの抑制や、水素エネルギーを都民に身近に感じてもらえるような区市町村との連携を進めるべきではないか。



水素自動車

水素自動車：都市エネルギー推進担当部長答弁要旨

A 東京2020大会で、日本の先端環境技術としてPRしていく。水素ステーション設置費用のコスト抑制にむけては、海外事例を参考に、規制の緩和を求めていく。水素社会実現へ、区市町村とも連携し、都民に積極的にPRしていく。

「建設局」へ質問をしました。

Q 木造密集市街地・特定整備路線は、平成32年度までに全整備を目指しているが、用地取得率は3割となっている。関係権利者のニーズをより踏まえた工夫や、職員のスキルアップも必要ではないか。



特定整備路線

建設局 用地部長答弁要旨

A 全体の9割が測量の立会いを完了している。権利者の生活再建への決め細やかなサポートとして、相談窓口の機能を充実させるなど、お一人お一人により丁寧な対応を行っていく。職員の人材育成もOJTを基本にしっかりと取り組んでいく。

都市計画審議会で質問しました。

※東京都都市計画審議会は、都が都市計画を定めるときに、都市計画法に基づき都市計画案を調査審議する機関です。

Q 明治公園内の新国立競技場周辺の都市計画変更により、仙寿院交差点の公園箇所が、これまでの2層から1層へ変更されることを評価。コストを抑制しながらも、新国立競技場利用者の歩行者動線確保による混雑分散や、公園玄関口として、上層フロアへのバリアフリー対応が必要ではないか。

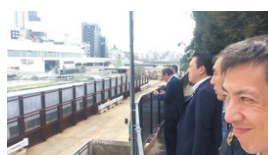
都市整備局都市づくり政策部長答弁要旨

A 渋谷川の記憶を再現するせせらぎ、歩道空間の確保、エレベーターを新たに設置していくことで、コストも考慮した上で、公園玄関口としての機能も果たしていく。

保坂まさひろの取り組み

JR日暮里駅西口改良工事がいよいよ進みます！

これまで、2年前に、地元住民、商店街、議員の皆様とともに「JR日暮里駅西口工事対策協議会」を立ち上げ、幾度も議論を重ね、早期着工、谷中らしい駅舎デザインと駐輪場の屋外施設を中心に、台東区とJRに以下の要望をしてまいりました。



日暮里駅西口工事現場を地元の皆様と視察

この度、谷中らしい駅舎と平成32年度内での工事完了が約束され、以下要望に対しても、台東区とJRは前向きな意向を示されました。引き続き、要望の実現に向けて、協議会と共に取り組んでまいります。

主な要望

1. バリアフリー対応（エスカレーター、スロープ設置）の駅舎にすること
2. 駐輪場を駅舎屋外に整備すること
3. だれでもトイレを整備すること
4. 増加する多くの利用者への待ち合わせスペースを確保すること

※駐輪場整備は東京都、荒川区、京成電鉄の協力を得て、各敷地内に整備してもらう要望と、新たな公衆トイレの都立谷中霊園内への整備要望は、引き続き継続していきます。

池之端地区に「忍岡こども園」が開園しました！

待機児童解消に向けて、区議時代から、地域や議員の皆様と取り組んできました。認定こども園（忍岡こども園）が平成29年10月より開園しました。地域に愛される園となりますように、忍岡小学校、地域と一体となり支えてまいります。



忍岡こども園

台東区を東東京の玄関口に！

- ◆ 上野公園内に、防災・観光案内センターの整備を推進。
- ◆ JR上野駅舎大改修時による、上野駅と鶯谷駅の一体化の推進。
- ◆ JR鶯谷駅ホーム上空を利用したハイライン風の整備で上野の山と連続した駅舎を推進。
- ◆ JR日暮里駅西口駅舎リニューアルによる、谷根千、東日暮里地区の新たな賑わい。



NYのハイライン

※ハイラインとは、ニューヨークマンハッタンにある歩行者用の線形公園で、廃止された鉄道の支線の高架部分に建設され市民に愛されている。

鳥越地区に都有地を活用した認可保育園が開園します！

更に、鳥越地区にある東京都水道局の土地を活用いただき、平成30年4月より、認可保育園（レイモンド鳥越保育園 定員90名予定）が開園することが決まっております。今後も都有地を区民の皆様にも積極的に活用頂ける環境を作ってまいります。

本会議の日程

東京都議会の定例会は原則として、毎年2月、6月、9月及び12月の年間4回開会されます。

平成29年第4回定例会：平成29年12月1日～12月15日

平成30年第1回定例会：平成30年2月～3月

（詳細は後日、都議会HPにてお知らせします）

プロフィール

昭和49年 台東区生まれ
平成2年 台東区立上野中学校
平成5年 東海大学付属高輪台高等学校
平成9年 東海大学政治経済学部卒業
平成12年 米WVウエズリアン大学院MBA修了
平成12年 民間航空会社勤務
平成14年 民間玩具製造会社勤務
平成27年 台東区議会議員

あなたのご意見をお聞かせください。

保坂まさひろ事務所

〒110-0008 東京都台東区池之端 2-5-34

Tel: 03-3821-3876 Fax: 03-3827-2952

E-mail: hosakataito@yahoo.co.jp



12/19
公開